

令和7年度入学試験 出題の意図

選抜区分： 一般選抜第2期

科目： 政治・経済

大問番号	大問別 出題の意図
問題 1	<p>基本的人権の柱のひとつである社会権はどのようなものであるかを問うものです。</p> <p>日本国憲法に規定されている生存権や労働者の権利、そして教育を受ける権利、参政権についての基本的な知識を理解しているかを問い(問1)、さらにワイマール憲法(問2)の理解と「プログラム規定説」(問3)について説明できるかを問います。</p>
問題 2	<p>民主主義において地方自治はどのような意義や役割をもっているのかを問うものです。</p> <p>日本国憲法で規定されている地方自治の原則について基本的に理解しているかを問い(問1)、「解職請求権」についての知識を問います(問2)。</p>
問題 3	<p>日本の選挙制度の特徴と問題点について問うものです。</p> <p>選挙制度の原則について基本的な理解があるかどうか、小選挙区制と比例代表制にはどのような問題点があるかを問い(問1)、それが政党政治の中で具体的にどのような傾向をもたらすかを問います(問3)。また、日本の普通選挙権についても、その歴史的過程についての理解を問います(問2)</p>
問題 4	<p>冷戦終結とその後の世界について問うものです。</p> <p>1979年のソ連アフガニスタン侵攻以降、「新冷戦」と呼ばれる米ソ対立を経て、ゴルバチョフの登場によるソ連のペレストロイカの進行、そして東ヨーロッパ諸国で進行した「東欧革命」など冷戦終結の歴史的過程についての理解を問います。</p>
問題 5	<p>日本の公害と環境保護における国際的な活動について問う問題です。</p> <p>問1・問2・問3は、高度経済成長の過程で発生した公害についての基本的な知識を問う問題です。問4は、公害防止と環境保全のための制度について、基本的な知識を問う問題です。問5は、グローバル化した国際社会の問題である地球規模の環境破壊について考えてもらう問題です。特に、20世紀後半からの環境保護の国際的取り組みの活動と課題についてです。</p>
問題 6	<p>金融のしくみと日本銀行についての基本的な問題です。</p> <p>問1は、金融の意味や制度についての基本的な知識を問う問題です。問2は、アベノミクスを問う問題です。問3は、金融政策の一つである公開市場操作の基本的な仕組みを問う問題です。問4は、日本が国際金融市場で取引しやすくなるための規制緩和を進める契機となった出来事を問う問題です。問5は、私たちの生活に金融が深く関わっていることに気づき、考えることを求めた問題です。</p>